

宅造法許可（変更許可）申請書チェックリスト

平成28年2月1日更新

図面の種類	明示すべき事項 (各項目を自己チェックして下さい)	縮尺	備考
許可申請書・通知書 (変更許可申請書・通知書)	申請者の住所、氏名、電話番号、捺印 設計者の住所、氏名、電話(FAX)番号、捺印 工事施工者の住所、氏名 宅地の地名、地番 宅地の面積 工事概要(擁壁、雨水排水施設等) 工事着手、完了年月日	A 4	変更許可申請の場合は当初許可書の写し及び変更理由書を添付し、変更がない箇所は当初のみ記入
位置図	方位 目標となる地物	1/10,000 以上	地形図を都市計画図利用の場合兼用可
地形図	方位 宅地の境界線(朱書) 等高線(2m間隔)	1/2,500 以上	位置図を都市計画図利用の場合兼用可
宅地の平面図 (現況図)	方位 宅地の境界線(朱書) 既存の法面又は擁壁、排水構造物等の位置、種類、高さ及び延長寸法 地盤レベル及び基準点 断面位置 道路の種別及び幅員 写真撮影方向	1/200 以上	現況平面と計画平面が対比できる事 変化の大きい所、隣接地の地盤高を記入 義務擁壁と任意擁壁を色分けする コーナー補強部分を明示
(計画図)	方位 宅地の境界線(朱書) 計画の法面又は擁壁、排水構造物等の位置、種類、高さ及び延長寸法 切土又は盛土をする土地の部分の着色(切土は茶色、盛土は緑色) 地盤レベル及び基準点 断面位置 道路の種別及び幅員	1/200 以上	
宅地の断面図 (現況・計画図)	現況地盤面 計画地盤面 宅地の境界線(朱書) 法面又は擁壁、その他構造物の種類、地盤面からの高さ、根入れ寸法、法面勾配及び法面保護の方法 道路の種別及び幅員 切土又は盛土をする土地の部分の着色(切土は茶色、盛土は緑色) 盛土部分の段切り 盛土地盤の地下排水(サンドマット等)	1/200 以上	影響する隣地の地形も表示する事 現況地盤は細く、計画地盤は太く表示する事 平面図に断面位置を表示
排水施設の平面図	方位 宅地の境界線(朱書) 排水施設の位置、種類、形状、内寸法、勾配、延長及び流水方向 放流先の名称 土地の地盤高さ 排水施設毎の流域面積	1/200 以上	排水施設毎の流域を示す
擁壁の断面図 (構造図)	擁壁の構造寸法及び勾配 擁壁材料の種類及び寸法(配筋図等) 裏込めコンクリートの寸法 透水層の位置、寸法及び材質 擁壁を設置する前後の地盤面 擁壁背面の土質 基礎地盤の土質 基礎杭の位置、材料及び寸法 擁壁の認定書、仕様書(大臣認定品を使用する場合) コーナー補強図 水抜き穴の箇所数 擁壁基礎の構造 不透水層の位置及び寸法	1/20 ~ 1/50 以上	根入れ寸法や見付け高さ寸法も記入 ころびのある擁壁は斜辺長(SL)も記入 材料の種類、規格を明記 認定品は商品パンフレットを添付

擁壁の展開図	擁壁の全体高さ 擁壁の見付け高さ 擁壁裏の地盤高さ 根入れ深さ 擁壁種類毎の延長 変化点までの延長 伸縮目地位置 水抜き穴位置 擁壁の厚み 許可擁壁と任意擁壁を示す 擁壁名番号を明記	1/20 ~ 1/50 以上	変化点とは擁壁の高さ変化、地盤高の勾配変化、コーナー、目地位置等を示す ころびのある擁壁は斜辺長(SL)も記入
擁壁の構造計算書	擁壁の概要、構造計算、応力算定及び断面算定 土質にあった基準の採用 計算ソフトの名称 地盤支持力の現地調査結果 認定品使用時は土質等条件を確認	A 4	現場打ち RC 擁壁の場合に添付(名古屋タイプも同様) 地盤支持力の現地調査結果は、認定品使用時にも添付
がけの断面図	がけの高さ、勾配、土質(土質が2種類以上であるときは、それぞれの土質及びその地層の厚さ)及びがけの状況(自然がけ又は人工がけ) 切土又は盛土をする前の地盤面 がけ面の保護方法	1/200 以上	
がけの安定計算	土質試験等に基づく安定計算	A 4	盛土高が 10m 以上の場合で、がけ面を擁壁で覆わない場合に添付
排水施設構造図	設置する排水施設の構造図(U字溝、パイプ、桝等) 雨水桝の泥溜深さ(h=150 mm以上) 最終雨水桝からの排水管内径寸法(150 mm以上)	1/20 ~ 1/50 以上	
流量計算書	設置する排水施設毎に計算する事 安全率を開水路 1.5 以上、暗渠 2.0 以上とする(土砂の混入が見込まれる場合) 流域毎に計算	A 4	
求積図・土量計算書	宅地の面積 切土、盛土をする面積 切土、盛土の土量計算書	任意	許可申請書に記載する面積、土量の算定根拠を添付
公図	方位 縮尺 申請区域(朱書)	1/1,000 以上	法務局発行のもの。正本には原本、副本にはコピー 土地区画整理中の場合は、仮換地図も添付
現況写真	宅地及び隣接地の全景が分かる写真(カラー) 宅地区域(朱書) 既存がけがある場合はその状況写真 既存の擁壁等の構造物がある場合はその高さ、構造が判読できる写真	A 4	4方向から撮影する事 擁壁設置予定箇所の現況が分かる写真を貼付
工事設計者の資格に関する書類	卒業証明書等 経歴書(今まで設計した事業等) その他政令第 17 条に定める資格を証する書面	"	高さが 5 m を超える擁壁の設置又は 1,500 m ² を超える切土、盛土がある場合に添付
委任状	委任者(申請者)の氏名、住所、捺印 受任者の住所、氏名 委任する事項 年月日	"	申請手続きの委任をする場合に添付
手数料納付済み確認書	納付者(申請者)の住所、氏名 申請地番 切土、盛土の面積 納付金額	"	申請書(正本)にのみ添付
その他	市長が必要と認めるもの		

注：変更許可申請の場合は、上記添付図書のうち、位置図、地形図及び変更に係る図書を添付すること。
(変更前後が対比できること。)